

介護職員の学びを革新する ～「学研介護サポート」が可能にする継続学習環境～



社会医療法人財団 白十字会
耀光リハビリテーション病院

自己学習といえば勤務後や休みの日の受講が主でした。コロナ禍を経て、ますます学ぶ場の確保が困難になった昨今、介護職員の学習環境の拡大と継続学習の定着を求めて学研介護サポートを活用しています。現在、介護職員にとっては、「いつでも・どこでも」「学習したい時に学習する」環境が整い、教育委員にとっては実績管理の負担軽減と、双方に良い環境が整っています。今後も介護職員のスキルアップに繋がるよう工夫を重ねながら活用していきます。

介護主任統括 濱田 圭美 様

業務時間有効活用 多様化する働き方へ対応した学びの機会をつくる

医療法人仁泉会 介護老人保健施設などり

年間研修計画テーマの約5割で学研介護サポートを活用しています。動画はポイントが理解しやすく短時間で視聴可能なため、各職員が業務のすきま時間有効に活用して学んでいます。導入2年目は自律して自己研鑽できる職員の育成を目指し、施設全体で取り組んでいます。楽しみながら学べる環境を整えるために、新たに職員個人や部署を対象に視聴回数に応じた表彰制度の導入を検討しています。学びに対するモチベーション向上に繋がられるよう学研介護サポートの活用の幅を今後も広げていきたいと思います。

左: 看護師長 佐藤 友賀 様 右: 介護士長 飛知和 賢史 様



※掲載内容は2025年10月現在のものです

受講費用 (税別)

施設契約	
ID数	1施設
100 ID	
19,800円/月	

※管理者専用ID1個、教育担当者ID1個、集合研修用ID1個を付与

年度契約

年度途中からの
お申し込みも可能

法人契約	
ID数	1法人(20施設まで)
300 ID	59,800円/月

※管理者専用ID1個、教育担当者ID5個、集合研修用ID1個を付与



オプション	
ID追加(10 ID)	1,980円/月
教育担当者ID(5 ID)	10,000円/月

※「施設契約」「法人契約」のみ追加可

お問い合わせ・資料請求は

株式会社 学研メディカルサポート
〒141-8414 東京都品川区西五反田 2-11-8

TEL: 03-6431-1228 (代表) 平日 9:00~18:00
FAX: 03-6431-1414 WEB: <https://gakken-med.s.jp>



施設全職員のためのe-ラーニング

学研介護サポート

2026年版

2026年1月発行

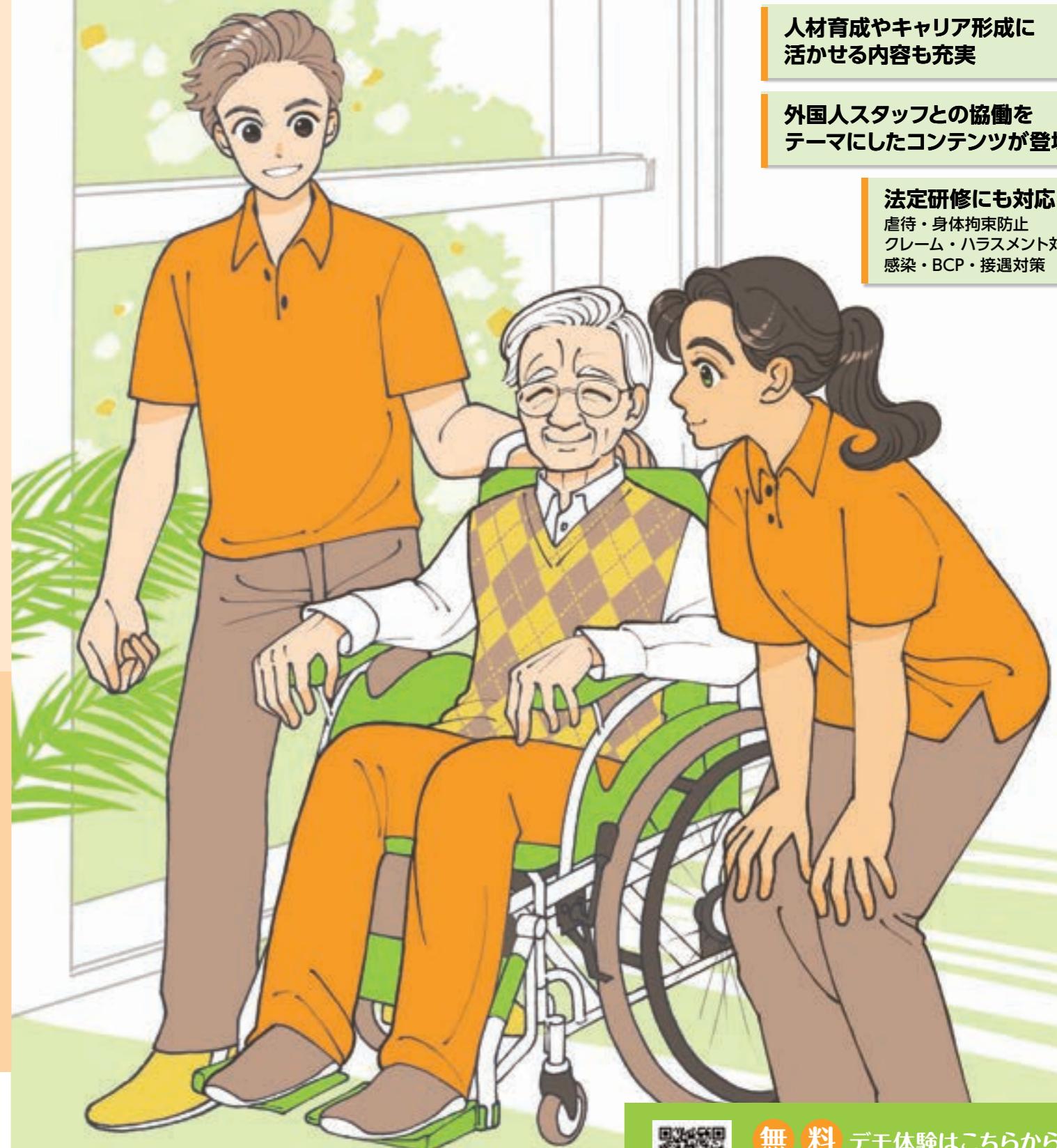
東京福祉専門学校 教育顧問
白井 孝子 先生

人材育成やキャリア形成に
活かせる内容も充実

外国人スタッフとの協働を
テーマにしたコンテンツが登場！

法定研修にも対応

虐待・身体拘束防止
クレーム・ハラスメント対応
感染・BCP・接遇対策



無料 デモ体験はこちらから！
学研介護サポート で検索

最新情報を学んで！

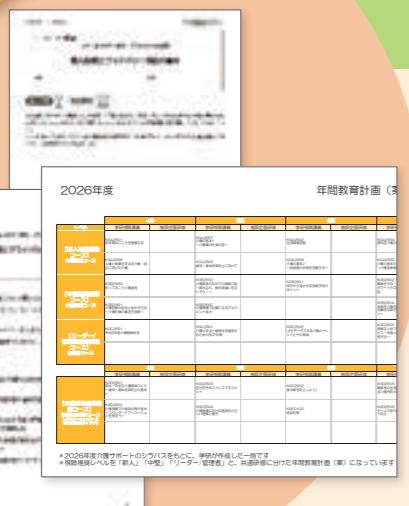
受講者に合わせた
研修なんてムリ

資料準備、研修運営
担当ばかり大変

法定？介護報酬？
何が必須研修なの？

そのお悩み

学研介護サポートで解決できます



法定研修から介護報酬対応・
外国人スタッフとの協働

虐待・身体拘束防止・クレーム・ハラスメント対応・感染・BCP・接遇対策、人材育成、キャリア形成など、いま、介護の現場で必要なテーマを配信！

研修運営をサポート！

講義資料・テスト・ワークシートだけじゃない！
研修計画立案に使える研修計画表もご用意！



Webに研修計画立案を
公開しています



カテゴリー別にタグづけしており
研修テーマが探しやすい！

パワーアップ！
新人から管理者まで使える

講義型4コース

222
テーマ

新人でもわかりやすい

動画型2コース

55
テーマ

使いやすい！
1テーマ
約10~15分に！

身体拘束
虐待
法律
感染対策
ハラスメント

研修運営
何から手をつければ



さまざまな対象に合わせた豊富なコンテンツ

介護基礎

介護実践

管理者

施設
全体研修

介護
技術動画

レクリ
エーション

研修が組めた！



みんなに
参加してほしい

集合研修でも 個人学習でも！

集合研修

プロジェクトで投影、
研修の複数回開催も！

個人学習

パソコン・スマートフォンで
好きな時間に受講

いろんな方法で
参加してもらえた！



見るだけの研修では
効果が薄い

e-ラーニングとリアル研修でより深い学び

e-ラーニング
事前研修

リアル研修

現場で実践

e-ラーニング
復習

実践力アップ！



こんな活用方法も！

施設全体で

職員一人ひとりにIDが付与できるので「介護職員等特定待遇改善加算」における研修の機会提供
にも活用できます^{※1}

法人全体で

法人全体で同じ研修を学ぶことで、人事評価にも活用できます^{※2}

「学研ナーシングサポート」との併用で

「学研ナーシングサポート」をご契約いただいているご施設様は、オプションとして追加いただく
と「学研ナーシングサポート」の個別IDで視聴することができます

全
277
テーマ

2026年度配信テーマ+シラバス一覧

(2026年4月～2027年3月)

※2025年11月時点での情報です
※各テーマ、講師は変更する場合がございます
※講師の肩書は収録時のものです

※公開初日は当日【17:00～】ご利用いただけます
※最新の情報は弊社ウェブサイトをご覧ください

施設全体研修コース

約10～15分

明日から役立つ知識とスキルを施設全体で学ぶ

リニューアル

介護基礎コース

約10～15分

新人介護職員の基礎から実践までをしっかりサポート！

新規配信27テーマ+継続配信42テーマ

リニューアル

介護実践コース

約10～15分

実践的な介護技術と最新知識を学び、現場力を高めよう！

新規配信15テーマ+継続配信42テーマ

リニューアル

管理者コース

約10～15分

未来を見据えた施設運営のために、管理者が知るべき実践知識を学ぶ

新規配信12テーマ+継続配信30テーマ

リニューアル

レクリエーションコース

約10～15分

利用者の笑顔を増やすレクリエーションの秘訣をみんなで楽しく学ぶ！

新規配信2テーマ+継続配信8テーマ

リニューアル

介護技術動画ライブラリ

約10分

動画で学ぶ！介護現場で役立つ実践力

新規配信4テーマ+継続配信41テーマ

リニューアル

次のページから各コースの詳しいテーマをご紹介

毎月1日から2027年3月31日まで配信

施設全体研修コース

1テーマ約10～15分

明日から役立つ知識とスキルを施設全体で学ぶ

リニューアル

開始月	コード	セッション名・テーマ名	講師・到達目標
4月開始	KGD2601	●安心・安全な介護環境づくり ～虐待・身体拘束防止の基本～	及川 ゆりこ 先生 日本介護福祉士会
	KGD2601-a	なぜ虐待・身体拘束をなくさないといけない? ～法律と現状を知る～	法律 身体拘束 虐待 ●虐待や身体拘束に関連する法律と現状について理解できる
	KGD2601-b	こんな場面で起こりやすい、虐待・身体拘束	法律 身体拘束 虐待 ●介護現場で虐待や身体拘束が起こる原因を理解できる
4月開始	KGD2601-c	虐待・身体拘束をなくすためにできること	法律 身体拘束 虐待 ●虐待・身体拘束を行わないために、今後取り組んでいくことを1つあげることができる
	KGD2602	●介護現場での感染対策の基本 ～スタンダードプリコーションを学ぼう～	島崎 豊 先生 NPO法人 日本・アジア口腔保健支援機構
	KGD2602-a	スタンダードプリコーションとは? ～感染対策の基礎を学ぶ～	感染対策 ●スタンダードプリコーションとは何かがわかる
5月開始	KGD2602-b	介護現場で実践しよう！ 感染予防の具体的なポイント	感染対策 ●感染予防の具体的なポイントがわかる
	KGD2602-c	チームで取り組む感染対策	感染対策 ●チームで取り組む感染対策について理解できる
	KGD2603	自分を労るストレスマネジメント	小野寺 敦志 先生 国際医療福祉大学
5月開始	KGD2603-a	介護現場におけるストレスの理解と原因分析	●介護現場におけるストレスと原因についてわかる
	KGD2603-b	ストレスを自分でコントロールするためのマネジメント術	●ストレスを自分でコントロールするためのマネジメント術について理解し、明日から実践することができる
	KGD2603-c	介護職としての持続可能な働き方 ～ストレスと上手につき合う習慣づくり～	●ストレスと上手につき合う習慣づくりのポイントを1つあげることができる
5月開始	KGD2604	●介護現場における医師法の正しい理解と遵守	白井 孝子 先生 東京福祉専門学校
	KGD2604-a	医師法の基本を知る ～介護現場での適用範囲を正しく理解する～	法律 ●医療補助行為とは何かを理解できる
	KGD2604-b	介護スタッフが注意すべき境界線 ～医行為と介護業務のルール～	法律 ●医療補助行為が介護職員に許される場合の条件を理解できる
5月開始	KGD2604-c	医師法の正しい理解でめざす安心・安全な介護	法律 ●生活のなかで許される行為の内容とおののの留意点を理解できる
6月開始	KGD2605	●高齢者の生活の質を向上させる介護予防の取り組み	北村 充 先生 ナラビットホールディングス
	KGD2605-a	高齢者の生活の質(QOL)と介護予防	●高齢者の生活の質(QOL)と介護予防の関連性について理解できる
	KGD2605-b	身体・心・生活を支える取り組み ～具体的な介護予防の実践～	●具体的な介護予防の実践のポイントを1つあげることができる
6月開始	KGD2605-c	チームで取り組む介護予防	●チームで取り組む介護予防について例をあげることができる
6月開始	KGD2606	チームで取り組むハラスメント防止	五井 淳子 先生 アクティ労務管理事務所
	KGD2606-a	ハラスメントの基本とその影響	ハラスメント ●ハラスメントの基本とその影響について理解できる
	KGD2606-b	ハラスメントを防ぐ職場環境のつくり方 ～チームで防ぐハラスメント～	ハラスメント ●ハラスメントを防ぐ職場環境のつくり方のポイントを1つあげることができる
6月開始	KGD2606-c	安心して働ける職場をめざして	ハラスメント ●安心して働ける職場をめざすために、今後取り組んでいくことを1つあげることができる
7月開始	KGD2607	●介護現場の安全対策 ～KYT訓練で学ぶ危険予知と対応～	浅野 瞳 先生 フォーサイツコンサルティング
	KGD2607-a	現場に潜む危険に気づこう	施設安全 ●介護現場にはどのような危険が潜んでいるかがわかる
	KGD2607-b	体験！KYT訓練	施設安全 ●KYT訓練を体験し、危険性とその予防法を1つあげられる
7月開始	KGD2607-c	訓練を明日からの業務につなげるために	施設安全 ●明日から自身の業務に活かせるポイントを1つあげられる

新規配信テーマ

継続配信テーマ

●介護サービス情報公開システム「調査情報」で定められた研修テーマ

開始月	コード	セッション名・テーマ名	講師・到達目標
7月開始	KGD2608	異文化理解と連携で築く介護現場	杉田 珠希 先生 ウェルグループ ●異文化理解のためのポイントがわかる
	KGD2608-a	異文化を理解する第一歩 ～外国人スタッフの背景を知る～	●多文化チームの力を引き出すコミュニケーションと連携術について例をあげることができる
	KGD2608-b	多文化チームの力を引き出す コミュニケーションと連携術	●外国人スタッフとの協働のポイントについて理解し、自施設にてあてはめて考えることができる
	KGD2608-c	異文化理解から生まれる強いチーム ～共創する職場環境をめざして～	
8月開始	KGD2609	自分がめざす介護を実現するためのキャリア形成	酒井 賢一 先生 日本介護福祉士会 ●キャリアプランニングの意義と重要性 ～キャリアプランは何のため？～
	KGD2609-a	キャリアプランニングの意義と重要性 ～キャリアプランは何のため？～	●介護職のさまざまなキャリアプランのうち、自分の興味があるものを1種類説明できる
	KGD2609-b	介護職のさまざまなキャリアプラン ～現場のプロ？マネージャー？～	●自分のライフプランとともにキャリアプランを考えることができる
	KGD2609-c	ライフプランとキャリアの融合 ～自分らしいキャリアを考える～	
継続配信	KGD2651	● できてますか？ 情報・プライバシーの保護	外岡 潤 先生 弁護士法人おかげさま ●個人情報とは何か、なぜ守られなければならないかを自分の言葉で説明できる ●プライバシー保護の必要性を理解し、現場で実践できる
	KGD2651-a	個人情報とプライバシー保護の基本	法律 ●介護現場における守秘義務の内容と重要性がわかる ●現場で守秘義務違反となる落とし穴を学び、回避できるようになる
	KGD2651-b	介護現場における守秘義務について	法律 ●介護職の倫理について基本を理解できる ●現場において、倫理観に基づいた対応ができる
	KGD2651-c	職業上の倫理を知ろう	法律 ●介護の現場で起こりやすい食中毒とその原因
	KGD2652	● 食中毒を防止しよう！	千葉 礼子 先生 埼玉県済生会川口総合病院 ●介護の現場で起こりやすい食中毒と、その原因について理解できる
	KGD2652-a	介護現場で起こりやすい食中毒とその原因	●介護現場での食中毒対策を理解し、実施できる
	KGD2652-b	介護現場での食中毒対策	●介護現場での食中毒発生時の対応
	KGD2652-c	介護現場での食中毒発生時の対応	
	KGD2653	● みんなで知りたい医療と介護の連携	高橋 等 先生 聖隸福祉事業団 ●医療・介護連携とはどんなことを説明できる
	KGD2653-a	医療と介護、なぜ連携が必要？	●地域における医療・介護連携 ●介護現場における介護職と医療との連携
	KGD2653-b	地域における医療・介護連携	●介護現場での医療・介護連携を行うために必要なことがわかる
	KGD2653-c	介護現場における介護職と医療との連携	
KGD2654	KGD2654	● 認知症の状態にある利用者の感染対策・衛生管理 ～ノロウイルス感染症を含めて～	井上 信太郎 先生 有限会社心のひろば ●介護施設における感染対策の重要性
	KGD2654-a	介護施設における感染対策の重要性	感染対策 ●認知症の状態にある利用者に対する感染対策の実際と注意点を理解できる
	KGD2654-b	認知症の状態にある利用者に対する感染対策の実際と注意点	感染対策 ●疾患別の感染対策ポイントを理解し、疾患を1つあげて説明できる
	KGD2654-c	疾患別の感染対策ポイント	
KGD2655	KGD2655	● 介護現場の接遇・マナー	村尾 孝子 先生 株式会社スマイル・ガーデン ●信頼される介護者になるための意識づけができる ●介護現場に求められる接遇・マナーについて理解できる
	KGD2655-a	介護現場に求められる接遇・マナーとは	●接遇・マナーの必要性を理解し、適切なふるまいと円滑なコミュニケーションがとれる
	KGD2655-b	おさえておくべき接遇・マナーの基本知識	●介護者が身につけたい接遇・マナーの基本知識を説明できる ●介護現場でよく使われる言葉遣いや言い回しを理解する ●接遇・マナーを実践して、利用者さんとの信頼関係を深める
	KGD2655-c	接遇・マナースキルを活かしたケアの実践	●接遇・マナースキルを活かしたケアの実践について理解し、ケアに活かすことができる ●接遇・マナーの実践により、利用者さんと職員間の信頼関係を築く ●利用者さんへの敬意をもち、ご家族とのコミュニケーションを円滑に行う

開始月	コード	セッション名・テーマ名	講師・到達目標
継続配信	KGD2656	● ソフト面とハード面から考える転倒予防	高橋 利明 先生 株式会社ビーブリッド ●高齢者の転倒による危険性を理解できる ●高齢者の転倒要因を理解できる
	KGD2656-a	高齢者の転倒要因	施設安全 ●転倒予防のための環境づくりのポイントを説明できる ●ICTの活用をイメージできる
	KGD2656-b	転倒予防のための環境をつくるには	施設安全 ●転倒予防のために自施設でできることを1つあげることができる
	KGD2656-c	事例で考える施設としての転倒予防の取り組み方	施設安全 ●転倒予防のために自施設でできることを1つあげることができる
KGD2657	KGD2657	● 介護現場におけるインフルエンザ・新型コロナウイルス感染症対策	島崎 豊 先生 NPO法人 日本・アジア口腔保健支援機構 ●介護現場における感染症のリスク
	KGD2657-a	介護現場における感染症のリスク	感染対策 ●介護現場における感染症のリスクを理解できる
	KGD2657-b	感染を持ち込まない、広げないための取り組み	感染対策 ●感染を持ち込まない、広げないための取り組みのポイントを説明できる
	KGD2657-c	感染発生後の対応	感染対策 ●感染症発生後の対応フローを理解できる
KGD2658	KGD2658	● もしもに備える災害対策	鍵屋 一 先生 跡見学園女子大学 ●近年の災害による介護施設の被災状況
	KGD2658-a	近年の災害による介護施設の被災状況	施設安全 ●近年の災害による介護施設の被災状況と主な理由を説明できる
	KGD2658-b	BCPの重要ポイント ～災害発生に備えること～	施設安全 ●BCPの重要ポイントについて理解し、準備の例を1つあげて説明できる
	KGD2658-c	BCPの実効性を高めるために ～BCM（事業継続マネジメント）の実践～	施設安全 ●BCPの実効性を高めるために、BCM（事業継続マネジメント）の必要性を理解し、自施設ですべきことを1つあげられる
KGD2659	KGD2659	● 介護現場で考えたい倫理	伊東 美緒 先生 関西医科大学 ●介護職が身につけておくべき倫理とは
	KGD2659-a	介護職が身につけておくべき倫理とは	●介護職が身につけておくべき倫理について説明できる
	KGD2659-b	どのような場面で倫理が求められるのか	●どのような場面で倫理的にふるまう必要があるか理解できる
	KGD2659-c	倫理的な考え方を活かしたケアの実践	●倫理的な考え方を活かしたケアの実践について理解し、明日から取り組む課題を1つあげができる

介護基礎コース

1テーマ約10~15分

新人介護職員の基礎から実践までをしっかりサポート！

リニューアル

コード	セッション名・テーマ名	講師・到達目標
KGA2601	●老年期のこころを理解する	木村 久枝 先生 株式会社 ドリーム・ブレイン
KGA2601-a	老年期のこころの変化を理解する ～加齢に伴う心理の特徴と課題～	●老年期のこころの変化がわかる
KGA2601-b	老年期のこころに寄り添う介護の実践	●老年期のこころに寄り添う介護を実践するときのポイントを1つあげることができる
KGA2601-c	老年期のこころを支える介護スタッフの役割	●老年期のこころを支える介護スタッフの役割がわかる
KGA2602	●生活関連活動	鈴木 俊文 先生 静岡県立大学短期大学部
KGA2602-a	生活関連活動 (APDL) とは	●生活関連活動 (APDL) とは何かを理解できる
KGA2602-b	生活関連活動の具体的な支援とポイント	●生活関連活動の具体的な支援のポイントを1つあげることができる
KGA2602-c	生活場面における介護スタッフの役割	●生活関連活動において介護スタッフに求められる役割がわかる
KGA2603	●寝返りから立位動作までの介助	天野 墓 先生 新百合ヶ丘介護老人保健施設つくしの里
KGA2603-a	身体の動きを助ける基本の技術 ～寝返り・立位動作～	●寝返り・立位動作におけるケア技術の基本がわかる
KGA2603-b	介助方法とポイント ～寝返り・立位動作～	●寝返り・立位動作における介助方法とポイントがわかる
KGA2603-c	自分で動ける力を引き出す支援 ～寝返り・立位動作～	●寝返り・ベッド上臥位移動の介助ができる ●臥位から端座位(寝返りから起座)の介助ができる ●起立介助ができる ●床からの立ち上がり方法を理解する
KGA2604	●車椅子移乗の介助	天野 墓 先生 新百合ヶ丘介護老人保健施設つくしの里
KGA2604-a	身体の動きを助ける基本の技術 ～車椅子移乗～	●車椅子移乗におけるケア技術の基本がわかる
KGA2604-b	介助方法とポイント ～車椅子移乗～	●車椅子移乗における介助方法とポイントがわかる
KGA2604-c	自分で動ける力を引き出す支援 ～車椅子移乗～	●自立での車椅子移乗動作がわかる ●ベッド・車椅子間の移乗介助ができる ●車椅子上の姿勢の崩れを直せる ●車椅子上の除圧方法を理解する
KGA2605	●歩行の介助	天野 墓 先生 新百合ヶ丘介護老人保健施設つくしの里
KGA2605-a	身体の動きを助ける基本の技術 ～歩行～	●歩行におけるケア技術の基本がわかる
KGA2605-b	介助方法とポイント ～歩行～	●歩行における介助方法とポイントがわかる
KGA2605-c	自分で動ける力を引き出す支援 ～歩行～	●片麻痺の歩行介助ができる ●パーキンソン様歩行の介助ができる ●歩行補助具が理解できる ●階段昇降の介助ができる
KGA2606	●更衣の介助	中村 和人 先生 渋谷区かんなみの杜・渋谷
KGA2606-a	介助における基本的な考え方 ～更衣～	●更衣介助の基本的な考え方がわかる
KGA2606-b	一部介助方法とポイント ～更衣～	●皮膚への負担が少ない触れ方がわかる ●無理がない関節の動かし方がわかる ●座位で更衣を安全に行うときのポイントがわかる

コード	セッション名・テーマ名	講師・到達目標
KGA2607	●入浴の介助	中村 和人 先生 渋谷区かんなみの杜・渋谷
KGA2607-a	基本の知識とリスク管理 ～入浴～	●入浴の目的と効果がわかる ●入浴介助の注意点がわかる ●介助者にかかる負担とその対策がわかる
KGA2607-b	一部介助方法と運動器疾患別のポイント ～入浴～	●入浴における一部介助方法とそのポイントがわかる ●高齢者に多い運動器疾患において、入浴時に注意することがわかる
KGA2608	●排泄の介助	中村 和人 先生 渋谷区かんなみの杜・渋谷
KGA2608-a	介助における基本的な考え方 ～排泄～	●排泄におけるケア技術の基本がわかる
KGA2608-b	トイレでの一部介助方法とポイント ～排泄～	●トイレ介助に必要な動作にかかるケア方法とポイントがわかる
KGA2609	●食事介助の基礎知識	櫻井 恵美 先生 東京福祉大学
KGA2609-a	食事介助の基本	●食事介助の基本がわかる
KGA2609-b	実践的な食事介助	●実践的な食事介助のポイントを1つあげることができる
KGA2609-c	食事介助時に注意するポイント	●食事介助時に注意するポイントを1つあげることができる
KGA2610	●根拠がわかる 実践！ 口腔ケア	西川 利恵 先生 東名厚木病院
KGA2610-a	口腔ケアの基礎的理	●口腔ケアの基本がわかる
KGA2610-b	口腔ケアの技術と実践方法	●口腔ケアを実践するときのポイントを1つあげができる
KGA2610-c	口腔ケアと生活の質 (QOL) の向上	●口腔ケアと生活の質 (QOL) の向上の関連性がわかる
KGA2651	●老化の理解. 1～基礎知識と身体の変化～	小谷 洋子 先生 けいあいの郷 山王台
KGA2651-a	老化の基礎知識	●老化の基礎を理解できる
KGA2651-b	老化に伴う心身の変化と特徴	●老化に伴う心身の変化と特徴を理解できる
KGA2651-c	身体的機能の変化と日常生活への影響	●老化に伴う身体的機能の変化と日常生活への影響を理解し、利用者にかかることができる
KGA2652	●老化の理解. 2～病気や症状の特徴と観察のポイント～	小谷 洋子 先生 けいあいの郷 山王台
KGA2652-a	高齢者に多い病気とその特徴 (症状や訴え)	●高齢者に多い病気とその特徴を理解できる
KGA2652-b	観察ポイントと対応方法 ～「いつもと違う」をキャッチする～	●観察・対応方法について説明できる
KGA2652-c	日常生活の支え方	●日常生活の支え方を理解し、利用者にかかることができる
KGA2653	●認知症の理解 ～利用者への対応・支援と家族への支援～	高橋 秀明 先生 千葉市認知症介護指導者の会
KGA2653-a	認知症の基礎知識	認知症 ●認知症のもたらす病態について理解できる
KGA2653-b	代表的な認知症疾患とその特徴	認知症 ●代表的な認知症疾患とその特徴を理解できる
KGA2653-c	認知症の中核症状と行動・心理症状 (BPSD)	認知症 ●認知症の中核症状と行動・心理症状 (BPSD)、それに影響をもたらす要因について理解できる

コード	セッション名・テーマ名	講師・到達目標	
KGA2654	●認知症介護の基礎	高橋 秀明 先生	千葉市認知症介護指導者の会
KGA2654-a	パーソンセンタードケア	認知症	●パーソンセンタードケアについて理解し、認知症をもつ利用者にかかわることができる
KGA2654-b	認知症の中核症状と行動・心理症状(BPSD)への対応	認知症	●認知症の中核症状と行動・心理症状(BPSD)への対応方法を理解し、具体的なかかわり方が説明できる
KGA2654-c	家族支援のポイント	認知症	●家族支援のポイントを理解し、実施することができる
KGA2655	●障害の理解～利用者への対応・支援と家族への支援～	高木 憲司 先生	和洋女子大学
KGA2655-a	障害福祉の基本	法律	●障害福祉の基本理念を理解できる
KGA2655-b	障害の基礎知識(身体障害・知的障害・精神障害)	法律	●障害の種類とその支援の基本を理解できる
KGA2655-c	障害をもつ人と家族への支援のポイント	法律	●障害をもつ人と家族への支援のポイントを理解することができる
KGA2656	●人権と尊厳を支える介護・自立に向けた介護	白井 孝子 先生	東京福祉専門学校
KGA2656-a	人権・尊厳の保持、自立とは		●人権・尊厳の保持、自立について理解できる
KGA2656-b	介護の基本原則		●介護の基本原則について理解できる
KGA2656-c	介護職員の基本姿勢		●介護職員の基本姿勢を理解できる
KGA2657	介護の基本1～介護職の仕事内容～	竹田 幸司 先生	田園調布学園大学
KGA2657-a	介護職の仕事とは		●介護職の仕事内容について理解できる
KGA2657-b	介護職の仕事内容の具体例		●介護職の仕事内容の具体例を理解できる
KGA2658	●介護の基本2～利用者の状態を把握する～	竹田 幸司 先生	田園調布学園大学
KGA2658-a	利用者の状態を把握する意義		●利用者の状態を把握する意義を理解できる
KGA2658-b	利用者の状態を把握する具体的な方法		●利用者の状態を把握する具体的な方法を理解できる
KGA2658-c	バイタルサインとは		●健康状態の把握方法を理解できる ●バイタルサインの種類と内容を理解できる ●バイタルサインの測定方法、留意点を理解できる
KGA2659	●介護の基本3～介護従事者の倫理～	竹田 幸司 先生	田園調布学園大学
KGA2659-a	介護職に求められる倫理とは	法律	●介護職に求められる倫理について理解できる
KGA2659-b	個人情報と守秘義務	法律	●個人情報の取り扱いと介護職に求められる守秘義務の重要性について理解できる
KGA2659-c	虐待と身体拘束	法律	●虐待と身体拘束について理解できる
KGA2660	●介護の基本4～介護における安全の確保とマネジメント～	竹田 幸司 先生	田園調布学園大学
KGA2660-a	介護における安全の意義	感染対策 施設安全	●介護における安全の意義について理解できる
KGA2660-b	介護におけるリスクマネジメント	感染対策 施設安全	●介護におけるリスクマネジメントについて理解できる
KGA2660-c	感染症対策	感染対策 施設安全	●感染症対策について理解できる
KGA2661	●介護におけるコミュニケーション技術1～コミュニケーションの基本～	渡邊 義昭 先生	東京YMCA医療福祉専門学校
KGA2661-a	介護の現場におけるコミュニケーションの目的		●介護の現場におけるコミュニケーションの基本を理解することができる ●介護の現場におけるコミュニケーションの目的が理解できる ●介護の現場におけるコミュニケーションの意義が理解できる
KGA2661-b	介護の現場におけるあいさつの基本		●利用者を大切に思う気持ちが伝わるあいさつができる ●利用者の存在を認めるあいさつができる ●介護職としてあいさつの意味を理解できる
KGA2661-c	コミュニケーションの手段		●言語だけでなく、準言語や非言語コミュニケーションの重要性を理解できる

コード	セッション名・テーマ名	講師・到達目標	
KGA2662	●介護におけるコミュニケーション技術2～コミュニケーションの実践～	渡邊 義昭 先生	東京YMCA医療福祉専門学校
KGA2662-a	傾聴		●傾聴とはどのような聞き方であるかを理解し、実践できる ●介護の現場で、利用者や他職員との関係づくりにつなげる
KGA2662-b	共感的理解と共感的応答		●共感とは何かを理解し、共感的応答を実践できる ●利用者との感情を共有することの意味と意義を理解する
KGA2662-c	意思決定支援		●利用者の意思決定をサポートする方法を理解し、実践できる ●介護の基本は「自己決定」であることを理解し、実践できる ●意思決定をサポートすることが利用者主体につながることを理解し、実践できる
KGA2663	●虐待・身体拘束防止に向けて	田中 とも江 先生	ケアホーム西大井こうほうえん
KGA2663-a	虐待・身体拘束の定義	法律 身体拘束 虐待	●虐待・身体拘束の定義を理解できる
KGA2663-b	なぜ虐待・身体拘束は起きるのか	法律 身体拘束 虐待	●虐待・身体拘束が発生するプロセスを理解できる
KGA2663-c	虐待・身体拘束を防止するためのポイント	法律 身体拘束 虐待	●虐待・身体拘束を防止するためのポイントが説明できる
KGA2664	ボディメカニクスを学ぶ	田中 義行 先生	大起エンゼルヘルプ
KGA2664-a	ボディメカニクスとは		●介助の際にボディメカニクスを活用する利点がわかる
KGA2664-b	ボディメカニクスの原則		●ボディメカニクスの原則を理解し、利用者・介助者双方の負担を少なく、効率よく介助を行えるようにする
KGA2664-c	実践から学ぶボディメカニクス～ボディメカニクスを土台にして腰痛予防につなげる～		●ボディメカニクスを活用した介助動作を実践することができる
KGA2665	外国人スタッフ向け介護用語集	白井 孝子 先生	東京福祉専門学校
KGA2665-a	介護の現場でよく使われる用語		●介護の現場でよく使われる用語について理解することができる

介護実践コース

1テーマ約10~15分

実践的な介護技術と最新知識を学び、現場力を高めよう！

リニューアル

開始月	コード	セッション名・テーマ名	講師・到達目標
5月開始	KGB2601	●明日から活かせる拘縮予防のポイント	田中 義行 先生 大起エンゼルヘルプ ●拘縮の基礎的な知識がわかる
	KGB2601-a	基礎から学ぶ拘縮	●拘縮予防の実践的なケアと取り組み
	KGB2601-b	拘縮予防の実践的なケアと取り組み	●チームで取り組む拘縮予防
	KGB2601-c	チームで取り組む拘縮予防	●チームで取り組む拘縮予防のポイントを1つあげることができる
	KGB2602	職員を守る！介護現場のカスタマーハラスメント予防と対応	武田 竜太郎 先生 弁護士法人おかげさま ●カスタマーハラスメントの現状と背景
	KGB2602-a	カスタマーハラスメントの現状と背景	●カスタマーハラスメントの現状と背景がわかる
	KGB2602-b	職員を守るための予防策	●職員を守るために予防策を1つあげることができる
	KGB2602-c	チーム連携で取り組むカスタマーハラスメント対応	●チーム連携で取り組むカスタマーハラスメント対応について理解し、明日から実践することができる
	KGB2603	●多死社会に備えるグリーフケアのポイント	田島 利子 先生 在宅かいごと専門けあの相談所Re-think ●グリーフケアの基本
6月開始	KGB2603-a	グリーフケアの基本	●実践的なグリーフケアのポイントを1つあげることができる
	KGB2603-b	実践的なグリーフケア	●職員自身へのグリーフケアとセルフケアについてわかる
	KGB2603-c	実践的なグリーフケア	
	KGB2604	未来型介護をつくる～ICTの効果的な取り入れ方とメリット～	竹下 康平 先生 株式会社ビーブリッド ●ICTが変える介護の未来～ICT活用の現状と可能性～
	KGB2604-a	ICTが変える介護の未来～ICT活用の現状と可能性～	●ICT活用の現状と可能性についてわかる
	KGB2604-b	ICTツールの選び方と活用方法	●ICTツールの選び方と活用方法がわかる
	KGB2604-c	ICT導入の成功のカギ	●ICT導入を成功させるためのポイントを1つあげることができる
	KGB2605	●高齢者介護に必要な医学知識～呼吸器編～	内山 裕美 先生 東京福祉専門学校 ●老化に伴う呼吸機能の変化
	KGB2605-a	老化に伴う呼吸機能の変化	●高齢者に多い呼吸器疾患
7月開始	KGB2605-b	高齢者に多い呼吸器疾患	●呼吸器疾患のある利用者のケアに活かす医学知識
	KGB2605-c	呼吸器疾患のある利用者のケアに活かす医学知識	
	KGB2651	●安全な喀痰吸引のための知識を身につけよう	内山 裕美 先生 東京福祉専門学校 ●介護職が行う行為としての喀痰吸引とは
	KGB2651-a	介護職が行う行為としての喀痰吸引とは	●利用者にとって安全な喀痰吸引を実施するためのポイントがわかる
	KGB2651-b	喀痰吸引の目的と方法	●利用者にとって負担の少ない喀痰吸引を実施するためのポイントがわかる
	KGB2651-c	事例から学ぶ安全・安楽な喀痰吸引を実施するためのポイント	
	KGB2652	●介護実践のなかでの服薬介助～飲み忘れ、飲み間違いをなくそう！～	藤澤 節子 先生 ドレッドノート株式会社 ●「よくあるある」な薬の飲み忘れ、飲み間違いについて説明できる
	KGB2652-a	利用者に起こりがちな薬の飲み忘れ、飲み間違い	●薬の飲み忘れ、飲み間違いが起こる背景について説明できる
	KGB2652-b	飲み忘れ、飲み間違いを起こさないためのコツ	●薬の飲み忘れ、飲み間違いを防止する方法を理解し、実施できる ●薬の飲み忘れ、飲み間違いを防止するためのグッズを説明できる ●利用者の背景(利用者の疾患・服薬環境・薬のセット場所など)を知り、薬の飲み忘れ、飲み間違いを防止するための介護職員のかかわり方を説明できる ●薬の飲み忘れ、飲み間違いを防止する方法を他職種と協働できる
	KGB2652-c	コンプライアンスからアドヒアランスへ	●服薬コンプライアンスを理解できる ●服薬についてコンプライアンスからアドヒアランスの考え方へ変わっていく服薬介助の流れを理解できる ●服薬アドヒアランスの考えに沿って、利用者の服薬介助を介護実践に活かすことができる

開始月	コード	セッション名・テーマ名	講師・到達目標
継続配信	KGB2653	●知的障害のある利用者への対応	井口 健一郎 先生 特別養護老人ホーム潤生園 ●知的障害のある利用者の現状
	KGB2653-a	知的障害のある利用者の現状	●普段の介護と異なる点を理解できる
	KGB2653-b	普段の介護とどう違う？気をつけたいポイント	●知的障害、ダウン症を例に障害特性の基本が理解できる
	KGB2653-c	地域のなかで利用者を見守るために	●地域ぐるみで利用者を支えるしくみを理解できる ●社会資源を知る
	KGB2654	●自立支援介護の考え方～自立支援・重度化予防のために～	古川 和穏 先生 東洋大学 ●自立支援介護とは
	KGB2654-a	自立支援介護とは	●自立支援・重度化予防の方策
	KGB2654-b	自立支援・重度化予防の方策	●日々の介護で実践できる介護予防のポイント
	KGB2654-c	日々の介護で実践できる介護予防のポイント	
	KGB2655	●排泄ケアの実践	二瓶 さやか 先生 十文字学園女子大学 ●排泄とは
継続配信	KGB2655-a	排泄とは	●排泄のメカニズム、ケアのポイントがわかる
	KGB2655-b	排泄障害から生じる問題	●排泄障害から生じる問題を理解し、排泄の状態に応じたケアの実践につなげられる
	KGB2655-c	高齢者の自立を支える排泄ケア	●高齢者の自立を支えるためには、どのような考え方でケアを行えばよいかがわかる
	KGB2656	●褥瘡を予防しよう	柴山 志穂美 先生 神奈川県立保健福祉大学 ●褥瘡の発生メカニズム
	KGB2656-a	褥瘡の発生メカニズム	●褥瘡の発生メカニズムを理解し、ケアに活かすことができる
	KGB2656-b	日々のケアで注意するポイント	●褥瘡予防のための観察とケアについて説明できる
	KGB2656-c	チーム全体で取り組む褥瘡予防	●褥瘡予防にチーム全体で取り組むことができる(介護職チーム、多職種チーム)
	KGB2657	●介護施設でのACPを考える	足立 昌紀 先生 うらやす和楽苑 ●本人の意思を尊重するアドバンス・ケア・プランニング(ACP)とは
	KGB2657-a	本人の意思を尊重するアドバンス・ケア・プランニング(ACP)とは	●ACPについて説明できる
継続配信	KGB2657-b	ACPの視点と多職種連携ケアの重要性	●多職種でACPについて考え、利用者のケアに活かすことができる
	KGB2657-c	求められる専門職となるために	●ACPの視点でケアを行う重要性がわかり実践できる
	KGB2658	●介護施設での看取りを考える	武藤 とみ子 先生 みどりの風 ●看取りの基礎知識
	KGB2658-a	看取りの基礎知識	●看取り期の過程を説明できる
	KGB2658-b	介護現場で看取りが注目される背景	●看取りに関する社会的変遷を理解し、看取り期の変化に応じたケア実践を行い、尊厳あるケアにつなげる
	KGB2658-c	スタッフ・家族が看取りと向き合うための心がまえ	●看取りを行ううえで、適切なセルフケアと家族サポートが実践できる
	KGB2659	知つておこう介護過程	藤野 裕子 先生 前 厚生労働省 ●介護過程の考え方
	KGB2659-a	介護過程の考え方	●介護過程の考え方について説明できる
	KGB2659-b	介護過程とチームアプローチ	●介護福祉職がチームとして介護過程を展開する意義や方法が分かる ●多職種も含めたチームアプローチの方法や、そのなかで介護過程を展開することの大切さが理解できる
	KGB2659-c	介護過程の実践	●明日からの業務で、実際に介護過程を実践できる
継続配信	KGB2660	介護現場で必要になるアセスメント能力	石本 淳也 先生 熊本県介護福祉士会 ●介護におけるアセスメントとは
	KGB2660-a	介護におけるアセスメントとは	●介護におけるアセスメントの基本を理解できる
	KGB2660-b	アセスメントはなぜ重要なのか	●利用者の希望をかなえるためのアセスメントについて理解できる
	KGB2660-c	アセスメントを実施する際のポイント	●アセスメントを実施して、適切なケア実践につなげることができる

新規配信テーマ

継続配信テーマ

●介護サービス情報公開システム「調査情報」で定められた研修テーマ

新規配信テーマ

継続配信テーマ

●介護サービス情報公開システム「調査情報」で定められた研修テーマ

管理者コース

1テーマ約10~15分

リニューアル

開始月	コード	セッション名・テーマ名	講師・到達目標
継続配信	KGB2661	介護記録の目的と活かす方法 ～介護記録の書き方指南～	藤原 孝之 先生 奈良東病院グループ ●多様化する介護記録の手段の現状が理解できる
	KGB2661-a	介護記録の手段の多様化	記録 ●介護記録の書き方の留意点
	KGB2661-b	介護記録の書き方の留意点	記録 ●日常の介護記録の書き方を学ぶ
	KGB2661-c	介護記録の書き方・読み方	記録 ●介護記録の読み方を理解する
KGB2662	●実践！喀痰吸引	内山 裕美 先生 東京福祉専門学校 ●口腔内の喀痰吸引実践のポイントが理解できる	
	KGB2662-a	口腔内の喀痰吸引の実践	●鼻腔内の喀痰吸引実践のポイントが理解できる
	KGB2662-b	鼻腔内の喀痰吸引の実践	●鼻腔内の喀痰吸引実践のポイントが理解できる
	KGB2662-c	気管カニューレ内部の喀痰吸引の実践	●気管カニューレ内部の喀痰吸引実践のポイントが理解できる
KGB2663	●高齢者介護に必要な医学知識～運動器編～	内山 裕美 先生 東京福祉専門学校 ●老化に伴う運動機能の変化	
	KGB2663-a	老化に伴う運動機能の変化	●高齢者に多い疾患
	KGB2663-b	高齢者に多い疾患	●医学知識をふまえて、転倒予防のための適切なケア実践につなげることができる
	KGB2663-c	転倒予防に活かす医学知識	
KGB2664	●認知症のある利用者とのコミュニケーション	伊東 美緒 先生 関西医科大学 ●認知症のある利用者を追い詰めてしまうコミュニケーション	
	KGB2664-a	認知症のある利用者を追い詰めてしまうコミュニケーション	認知症 ●認知症のある利用者とのコミュニケーションにおいて、追い詰めてしまう場面と注意すべきポイントがわかる
	KGB2664-b	認知症のある利用者に伝わりやすいコミュニケーションテクニック①	認知症 ●認知症のある利用者に対する伝わりやすいコミュニケーションテクニックについて理解し、実践できる
	KGB2664-c	認知症のある利用者に伝わりやすいコミュニケーションテクニック②	認知症 ●認知症のある利用者に対する伝わりやすいコミュニケーションテクニックおよび組織風土の変更の重要性について理解し、実践できる

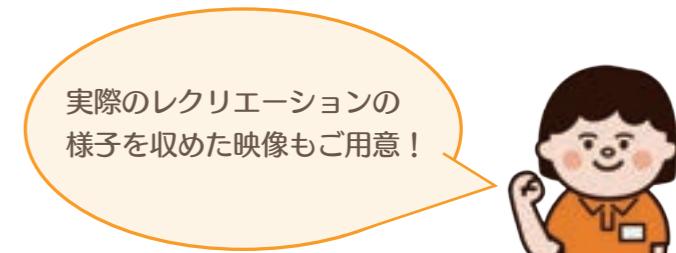
開始月	コード	セッション名・テーマ名	講師・到達目標
5月開始	KGC2601	●介護の安全と継続性を確保するためのBCP対策	森 久紀 先生 日本介護福祉会 ●BCP（事業継続計画）の必要性と基礎知識
	KGC2601-a	BCP（事業継続計画）の必要性と基礎知識	施設安全 ●BCP（事業継続計画）の必要性と基礎知識についてわかる
	KGC2601-b	介護現場に適したBCP策定のポイント	施設安全 ●介護現場に適したBCP策定のポイントがわかる
	KGC2601-c	BCPを運用・改善するための視点	施設安全 ●BCPを運用・改善するための視点について理解できる
KGC2602	LIFEデータでみる介護のトレンドとその実践	井口 健一郎 先生 特別養護老人ホーム潤生園 ●LIFEデータとは？介護現場での位置づけと活用の重要性	
	KGC2602-a	LIFEデータとは？介護現場での位置づけと活用の重要性	●LIFEデータの介護現場での位置づけと活用の重要性についてわかる
	KGC2602-b	科学的介護の実践 ～LIFEデータを日々のケアにつなげる方法～	●科学的介護の実践のポイントがわかる
	KGC2602-c	LIFEデータでみる介護の最新トレンドと課題	●LIFEデータにかかる介護の最新トレンドと課題について理解できる
6月開始	KGC2603	多様な人材で支える介護サービス ～外国人職員の魅力と活用方法～	光山 誠 先生 敬英会 ●外国人介護職員の現状と介護現場における役割
	KGC2603-a	外国人介護職員の現状と介護現場における役割	●外国人介護職員の現状と介護現場における役割がわかる
	KGC2603-b	外国人介護職員との円滑なコミュニケーションとチームづくり	●外国人介護職員との円滑なコミュニケーションのポイントがわかる
	KGC2603-c	外国人介護職員を活かした介護サービスの充実と未来	●外国人介護職員を活かした介護サービスのあり方イメージできる
KGC2604	管理者目線で考える加算・補助金の上手な活用 ～経営改善への第一歩～	井口 健一郎 先生 特別養護老人ホーム潤生園 ●加算・補助金の基本知識と介護事業運営における重要性	
	KGC2604-a	加算・補助金の基本知識と介護事業運営における重要性	●加算・補助金の基本知識と介護事業運営における重要性がわかる
	KGC2604-b	加算・補助金の取得のコツと現場の体制への落としこみ方	●加算・補助金の取得のコツと現場の体制への落としこみ方がわかる
	KGC2604-c	加算・補助金を活かした経営改善と未来戦略	●加算・補助金を活かした経営改善と未来戦略について理解し、明日から実践することができる
KGC2651	令和6年度介護報酬改定	酒井 麻由美 先生 株式会社 リンクアップラボ ●令和6年度介護報酬改定における医療ニーズの高い方への対応強化について説明できる	
	KGC2651-a	令和6年度介護報酬改定のポイント： 医療ニーズの高い方への対応強化	●介護報酬改定により何が変わらせるかを理解し、ケア体制の整備が行える ●今後の介護現場に求められることを介護報酬改定の傾向から考えることができる
	KGC2651-b	令和6年度介護報酬改定のポイント： 感染対策の向上	●令和6年度介護報酬改定における感染対策の向上について説明できる ●介護報酬改定により何が変わらせるかを理解し、ケア体制の整備が行える ●今後の介護現場に求められることを介護報酬改定の傾向から考えることができる
	KGC2651-c	令和6年度介護報酬改定のポイント： ターミナルケアへの対応強化	●令和6年度介護報酬改定におけるターミナルケアへの対応強化について説明できる ●介護報酬改定により何が変わらせるかを理解し、ケア体制の整備が行える ●今後の介護現場に求められることを介護報酬改定の傾向から考えることができる
KGC2652	介護職キャリアラダーの考え方・進め方	鎌田 裕子 先生 聖隸福祉事業団 ●キャリアラダーの必要性がわかる	
	KGC2652-a	介護現場にもキャリアラダーの考え方を取り入れよう	●キャリアラダーの定義が説明できる ●キャリアラダーの活用目的・メリットがわかる ●キャリアラダーの構成がわかる
	KGC2652-b	目標設定と達成するためのポイント	●目標設定の基本的な考え方がわかる ●キャリアラダーの到達目標設定の考え方がわかる ●目標達成のポイントを理解する
	KGC2652-c	ラダーを導入してよかったです	●キャリアラダー導入の効果がわかる ●事例をとおして、自施設でもラダーの導入を検討することができる

レクリエーションコース

リニューアル

開始月	コード	セッション名・テーマ名	講師・到達目標
	KGC2653	●事故発生時の対応と再発防止策	有久 勝彦 先生 関西福祉科学大学
	KGC2653-a	介護中に事故発生！そのときどうする？	●事故発生時の対応と心がまえがわかる
	KGC2653-b	事故を減らすための対策	●事故を減らすための評価・対策がわかる
	KGC2653-c	再発防止に向けた対策	●事故が起ってしまったとき、再発防止に向けて何をすればよいかわかる
	KGC2654	●管理者が考えておきたい緊急時の対応	浅野 瞳 先生 株式会社フォーサイツコンサルティング
	KGC2654-a	介護現場で起る緊急事態	●介護現場でどのような緊急事態が起るかわかる
	KGC2654-b	普段からの備え	●普段からどういった備えを行っておけばよいかわかる
	KGC2654-c	いざ緊急時！管理者としての心がまえ	●緊急時対応の際の管理者としての心がまえがわかる
	KGC2655	外国人スタッフを受け入れる価値とは	阿波野 聖一 先生 あきた創生マネジメント
	KGC2655-a	“言葉の壁”は乗り越えられる！ICT利活用のヒント	●ICTなどの利活用により、介護現場での日本語によるコミュニケーションの改善・向上が実現できることがわかる
	KGC2655-b	日本人スタッフに与えるシナジー効果	●外国人スタッフとの協働によるシナジー効果を学ぶことで多様性への理解が深まり、仕事への意欲が高められる
	KGC2655-c	外国人スタッフ受け入れに求められる多様性	●多様性への理解を深めることで、外国人スタッフとの接し方の改善・向上のために創意工夫を凝らし、自ら考えて行動する力を養いコミュニケーション力を向上することができる
	KGC2656	これから介護職員の働きやすい職場環境づくり	井口 健一郎 先生 特別養護老人ホーム潤生園
	KGC2656-a	働き方の変化から介護職の働き方を考える	●介護職のワーク・ライフ・バランス(WLB)の重要性を理解し、説明できる ●介護現場の「生産性向上」の重要性を理解し、説明できる
	KGC2656-b	働きやすい職場づくりがもたらすメリット	●働きやすい職場づくりがもたらすメリットについて説明できる
	KGC2656-c	ワーク・ライフ・バランス(WLB)を実現するための取り組み	●ワーク・ライフ・バランス(WLB)を実現するための取り組みのポイントがわかる
	KGC2657	介護現場にこそICT、DXを取り入れる！	鈴木 健太 先生 特別養護老人ホーム友愛荘
	KGC2657-a	介護業界におけるICT、DXの現状	●介護業界におけるICT、DXの現状が理解できる
	KGC2657-b	ICT、DXを取り入れる際の課題	●ICT、DXを取り入れる際の課題を理解できる
	KGC2657-c	ICT化、DXに成功するためのポイント	●ICT化、DXに成功するためのポイントについて理解し、自施設でできることをあげられる
	KGC2658	●現場の取組を成果につなげる事故防止活動の管理者マネジメント	山田 滋 先生 株式会社安全な介護
	KGC2658-a	介護リスクマネジメントの基礎知識	●介護現場におけるリスクマネジメントについて説明できる
	KGC2658-b	効果が上がる事故防止活動	●事故防止活動の例を1つあげて説明できる
	KGC2658-c	事故防止マネジメントの見直し	●事故防止マネジメントの考え方について理解し、実践できる ●事故防止委員会の運営の見直しを行うためのポイントがわかる
	KGC2659	離職防止につなげよう 働きがいのある職場づくり	森 ゆき 先生 株式会社マイキャリア・ラボ
	KGC2659-a	介護職の離職とその原因	●介護職の離職とその原因について理解できる
	KGC2659-b	働きがいのある職場環境とは	●働きがいのある職場環境のポイントを説明できる
	KGC2659-c	心理的安全性と働きがいの関係性	●生産性向上と働きがいの関係性について説明できる
	KGC2660	●管理者が知っておきたい医療と介護の連携	井上 信太郎 先生 有限会社心のひろば
	KGC2660-a	多職種協働連携、医療・介護連携の現状と課題	●多職種協働連携、医療・介護連携の現状と課題を理解できる
	KGC2660-b	多職種で取り組む医療・介護連携	●多職種で取り組む医療・介護連携について理解し、そのための環境を整備できる
	KGC2660-c	スムーズな医療・介護連携のポイント	●スムーズな医療・介護連携のポイントについて理解し、明日から管理者として取り組む課題を1つあげることができる

コード	セッション名・テーマ名	講師・到達目標
KGFM-010	レクリエーションの実際1	尾渡 順子 先生 介護老人保健施設あさひな
KGFM-010-a	集団レクリエーションゲームを楽しもう！	
KGFM-020	レクリエーションの実際2	尾渡 順子 先生 介護老人保健施設あさひな
KGFM-020-a	QOLを高めるレクリエーション	
KGFM-030	レクリエーションの実際3	尾渡 順子 先生 介護老人保健施設あさひな
KGFM-030-a	集団レクリエーションゲームを楽しもう！2	
KGFM-040	レクリエーションの実際4	内田 真平 先生 Zenken株式会社 島田 裕樹 先生 株式会社第一興商
KGFM-040-a	介護レクリエーションにDXの視点を取り入れよう	
KGF2651	アクティビティ・レクリエーションの効果～日常生活の楽しみと快い支援のために～	浦尾 和江 先生 田園調布学園大学
KGF2651-a	アクティビティ・サービスとは何か	●介護現場におけるアクティビティとレクリエーションについて理解できる ●アクティビティ・サービスとは何かを理解し、説明できる
KGF2651-b	アクティビティ・サービスとレクリエーション	●日常のアクティビティと非日常のレクリエーショナルアクティビティの種類と効果について説明できる
KGF2651-c	アクティビティ・サービス計画の立案と実施・評価方法	●QOLの向上とアクティビティ・サービスの関係について理解し、アクティビティ・サービスプログラムの計画立案ができる ●利用者のニーズに応え、利用者の「心」に着目した「日常生活の活性化」をめざすための支援について考え実践できる
KGF2652	やってみようレクリエーション 準備と心がまえ	尾渡 順子 先生 介護老人保健施設あさひな
KGF2652-a	レクリエーション実施のいろは	●介護現場におけるレクリエーションの位置づけを知る ●レクリエーションを実施するにあたってレクリエーションの役割を知る ●個人の楽しみ、集団の楽しみ、他人から承認される楽しみがあることを知る
KGF2652-b	レクリエーション実施のための計画	●「今日は何の日」など季節に即したレクリエーションを計画する ●日常生活動作に役立つレクリエーションゲームを計画する ●第三者に認められる発表や展示の場を計画する
KGF2652-c	効果的なレクリエーション実施のコツ	●効果的なレクリエーション実施のために、「ゲームのバリエーション」を考える



介護技術動画ライブラリ

動画で学ぶ！介護現場で役立つ実践力

1テーマ約10分

リニューアル

コード	セッション名・テーマ名
● 感染対策	
KGE0100-a	手洗い・手指消毒
KGE0100-b	個人防護具の着用方法
KGE0100-c	感染を広げない個人防護具のはずし方
KGE0100-d	吐しゃ物処理
起居動作の介護技術	
KGE0200-a	寝返り
KGE0200-b	床からの立ち上がり
KGE0200-c	起き上がり
KGE0200-d	ベッド・椅子からの立ち上がり
KGE0200-e	ベッド上の位置の修正
更衣・整容の介護技術	
KGE0300-a	前開きシャツ・丸首シャツの着脱介助
KGE0300-b	ズボンの着脱介助
KGE0300-c	靴下の着脱
移乗・移動の介護技術	
KGE0400-a	エレベーター乗降時の車椅子の介助
KGE0400-b	移乗の介助（ベッド-車椅子）
KGE0400-c	移動の介助（歩行）
KGE0400-d	移動の介助（歩行器）
KGE0400-e	移動の介助（階段昇降）
KGE0400-f	移動の介助（車椅子）
食事の介護技術	
KGE0500-a	食事の誘導
KGE0500-b	食事の配膳
KGE0500-c	椅子座位での食事介助
KGE0500-d	車椅子座位での食事介助
KGE0500-e	リクライニング車椅子での食事姿勢
KGE0500-f	ベッド上（リクライニング位60度）での食事介助
KGE0500-g	ベッド上（リクライニング位30度）での食事介助
KGE0500-h	口腔清潔（利用者自身によるケア）
KGE0500-i	口腔清潔（介助者によるケア）
KGE0500-j	口腔体操

コード	セッション名・テーマ名
入浴の介護技術	
KGE0600-a	浴槽への出入りの介助
排泄の介護技術	
KGE0700-a	排泄介助（自立の場合）
KGE0700-b	排泄介助（1人介助）
KGE0700-c	排泄介助（2人介助）
● 介護におけるコミュニケーション技術	
KGE0800-a	髪型/服装/表情/姿勢
KGE0800-b	（作業時の）あいさつ
KGE0800-c	目線と視線
KGE0800-d	ナースコール
KGE0800-e	情報の確認のポイント
KGE0800-f	利用者の変化への気づき
KGE0800-g	声をかけられたとき
KGE0800-h	電話応対
KGE0800-i	クレーム対応
呼吸	
KGE0900-a	口腔内の喀痰吸引のポイント
KGE0900-b	鼻腔内の喀痰吸引のポイント
KGE0900-c	気管カニューレ内部の喀痰吸引のポイント
外国人スタッフとの協働・コミュニケーション	
KGE1000-a	多言語で学ぶ、とっさに使える介護の会話 ～勤務初日の会話編～

スムーズな研修計画の策定に

カテゴリー別テーマ一覧

施設安全

KGA2660	介護の基本4～介護における安全の確保とマネジメント～	KGC2601	介護の安全と継続性を確保するためのBCP対策
KGC2653	事故発生時の対応と再発防止策	KGC2654	管理者が考えておきたい緊急時の対応
KGC2658	現場の取組を成果につなげる事故防止活動の管理者マネジメント	KGD2607	介護現場の安全対策
KGD2656	ソフト面とハード面から考える転倒・転落予防	KGD2658	もしもに備える災害対策

感染対策

KGA2660	介護の基本4～介護における安全の確保とマネジメント～	KGD2602	介護現場での感染対策の基本
KGD2654	認知症の状態にある利用者の感染対策・衛生管理	KGD2657	介護現場におけるインフルエンザ・新型コロナウイルス感染症対策

虐待

KGA2663	虐待・身体拘束防止に向けて	KGD2601	安心・安全な介護環境づくり
---------	---------------	---------	---------------

身体拘束

KGA2663	虐待・身体拘束防止に向けて	KGD2601	安心・安全な介護環境づくり
---------	---------------	---------	---------------

認知症

KGA2653	認知症の理解～利用者への対応・支援と家族への支援～	KGA2654	認知症介護の基礎
---------	---------------------------	---------	----------

法律

KGA2655	障害の理解～利用者への対応・支援と家族への支援～	KGA2659	介護の基本3～介護従事者の倫理～
KGA2663	虐待・身体拘束防止に向けて	KGD2601	安心・安全な介護環境づくり
KGD2604	介護現場における医師法の正しい理解と遵守	KGD2651	できてますか？情報・プライバシーの保護

記録

KGB2661	介護記録の目的と活かす方法～介護記録の書き方指南～		
---------	---------------------------	--	--

ハラスメント

KGB2602	職員を守る！介護現場のカスタマーハラスメント予防と対応	KGD2606	チームで取り組むハラスメント防止
---------	-----------------------------	---------	------------------

介護施設向けお役立ち情報を

「コラム」として掲載中！

当社ホームページに公開しております！

ぜひご覧ください！



コラム はこちから！

学研メディカルサポート で検索

